

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北海道江別市立対雁小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒067-0042  
江別市見晴台17-1

E-mail : tsuishikarisyou@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 351 名 女子 345 名 合計 696 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

江別市立対雁小学校では、主に総合的な学習の時間の中で自然や環境、国際理解、伝統文化、食育等に関わる調査・体験活動に取り組んでいます。

① 3年「対雁自然調査隊」

木が自然の中でどのような役割を果たしているのかを考えるクイズをしたり、木の専門家(石狩振興局森林室)を講師に招いて木と人間との関わりについて話を聞いたりしました。また、調べ学習を通して、自然とどのように関わっていくかを考える学習を行いました。

② 4年「対雁環境調査隊」

身の回りのゴミ問題についての見学や調べ学習を通して、自分たちの身の回りの環境を守るにはどうしたらよいかを考えました。また、リサイクルネットワーク江別の方を講師に招き、「買い物ゲーム」という体験活動を通して、分別やリサイクルの大切さなどについて学びました。

③ 5年「アイヌの文化・歴史に学ぶ」

各種資料による調査活動や北海道サーモン協会の方を招いて講話や体験活動を行うことを通してアイヌの歴史や文化について学びました。また、北海道環境生活部環境局やエゾシカ協会の方と連携・協力し、エゾシカ対策に関わる食育を実施しました。

④ 6年「北海道の歴史と伝統・文化を訪ねて」

小樽を中心とした北海道の歴史や文化について調べ、自主研修を通して地域の伝統や文化、産業について体験的に学びました。また、それらの活動を通してそこに生きる人たちの思いを知ることができました。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他( )